

MAUI Studio実習用サンプルファイルの利用



TELEDYNE LECROY
Everywhereyoulook™

サンプルファイル


MAUI Studioの実習用として下記の2つのファイルを用意しました。

- サンプル波形ファイル
 - DDR3メモリのクロック、DQ、DQSの3信号の波形データが格納されています。
- サンプルLabnotebookファイル
 - 5Gbpsのシリアル・データ波形を解析した状態が保存されています。
- 各々ダウンロードいただき、解凍してご利用下さい。
- MAUI Studioの操作については、チュートリアル動画をご参考ください。

サンプル波形ファイル

 waveform-ddr3.zip



 DDR3

 C1_CKDQ0DQS0_CK_00000.trc

 C2_CKDQ0DQS0_DQS0_00000.trc

 C3_CKDQ0DQS0_DQ0_00000.trc

 README.txt

ファイルをダウンロードいただくと、左記のようなZIPファイルが得られます。解凍すると、DDR3フォルダーの下に、3つの波形ファイル(.trc)とREADMEファイルが格納されます。

READMEに書かれた使用法

MAUI Studioをお試しいただくためのサンプルファイルです。
Simple版 MAUI Studio（無償版）でもMAUI Studio + Upgrade Bundle版（有償高機能版：2020年中は無償公開）どちらでも読み込むことができます。

波形ファイルは3つあります。

C1_CKDQ0DQS0_CK_00000.trc : DDR3クロック波形
C2_CKDQ0DQS0_DQS0_00000.trc : DDR3 DQS波形
C3_CKDQ0DQS0_DQ0_00000.trc : DDR3 DQ波形

となっています。メニューバー>File>Recall Waveformから読みこんで各種計測パラメータ、演算、オプション機能の確認をしていただくのにご利用ください。

作成 2020年5月12日

サンプルLabnotebookファイル

 labnotebook-sda3_5gbps-nrz_eyejitteranalysis.zip



解凍

 SDA3_5GbpsNRZ_EyeJitterAnalysis

 5GbpsNRZ.Inb

 README.txt

 SDA3_5GbpsNRZ_EyeJitterAnalysisIndex.ini

ファイルをダウンロードいただくと、左記のようなZIPファイルが得られます。解凍すると、SDA3_5GbpsNRZ_EyeJitterAnalysisフォルダーの下に、3つのファイルが格納されます。

READMEに書かれた使用法

MAUI Studio + Upgrade Bundle版（高機能版MAUI Studio)をお試しいただくためのサンプルです。

MAUI Studioのモードは【WaveMaster 8Zi】にしてください。

メニューバー>Recall LabNotebookを開き、このファイル"5GbpsNRZ.Inb"を選択してFlashbackしてください。

Eyeパターン、ジッタ解析オプションであるSDA3のサンプル設定が読み込まれます。Lane1は高周波成分をLPFでカットしたISIの大きな波形のEye、Lane2はそれに対してイコライザとしてCTLEを適用して回復したEyeとなっています。

波形はF1でJitterSimを使って作成したシミュレーション波形になっています。F1のJitterSimの設定を変えたり、SDA3の設定を変えて自由にお試しください。

作成 2020/5/12

MAUI Studio + Upgrade Bundle版 ver.9.1.1.9で動作確認済